様式　2－1(R4 改訂)

令和８年１月１５日

主治医・保護者の皆様へ

熊本市立託麻中学校
校　長　近藤　博史

学校生活管理指導表の提出について（お願い）

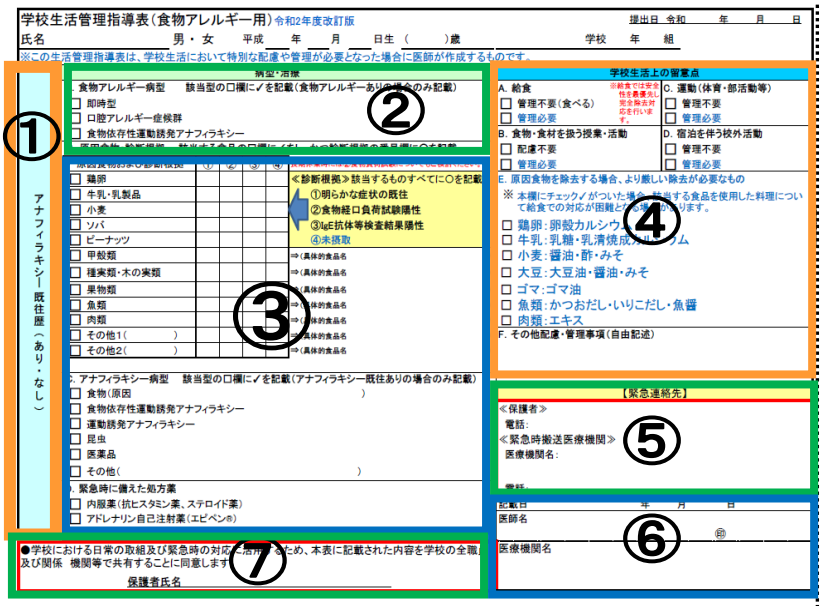
本校では、食物アレルギーがあり、学校生活において管理や配慮が必要なお子さまに、より健康で安心できる学校生活を送ることができるための対応を、保護者の方と一緒に考えていきたいと思っております。

その適切な管理や配慮を行うためには、主治医の皆様の診断に基づいた情報を把握し、指示に沿った対応を行う必要があります。

つきましては、別添の「**学校生活管理指導表**」を提出していただきますよう、よろしくお願いします。

なお、令和４年度より学校生活管理指導表の記載については保険適用となりました。ただし、学校医が主治医の場合は、保険適用外となります。ご不明な点がありましたら、学校にお問い合わせください。

学校生活管理指導表の記載方法について



⑤緊急連絡先
保護者の方の緊急連絡先をご記入ください。特にアナフィラキシー既往歴がある場合は、記入漏れがないようにお願いします。

⑥記載日、医師名、医療機関名をご記入ください。
緊急搬送先医療機関が異なる場合は、保護者と相談の上御記入ください。

【保護者の方へ】

⑦緊急時の対応のため、本表に記載された情報を全職員で共有する必要があります。同意の上、保護者の署名をお願いします。

必要に応じて、保護者の方を通して、学校からより詳細な情報や指導を求められることもあります。その際のご協力もよろしくお願いします。

【主治医の方へ】

①アナフィラキシーの既往の歴（あり・なし）欄に記入をお願いします。

②「病型・治療」欄
当該疾患の原因や症状、服用中の薬など、子どもの現在の状況の□の欄に✓を記入してください。

③診断根拠
原因食物と診断した根拠を①～④から選び、該当欄に○を記入してください。
「未摂取」は除去が必要な食物がある場合のみ記入してください。

④学校生活上の留意点
学校生活における管理・配慮の必要性について該当欄に✓を記入してください。
「E 原因食物を除去する場合より厳しい除去が必要なもの」欄に○がついた場合は、極微量のアレルゲンで症状が誘発されると考えられるため、給食での対応が困難になる場合があります。
「F その他」には、保護者の方と学校が話し合いを行う上で、配慮すべきことなどを具体的にご記入ください。